

写真：田中家のお雛様（新収蔵）

酒田雛街道

酒田市立資料館

第二〇〇回記念企画展

北前船とおひなさま

開催期間

平成29年

2月4日(土)～4月3日(月)

新収蔵「北前船資料 御客船帳」

「田中家のお雛様」を初展示。

そのほか、港町酒田に関わる資料や、当館所蔵のお雛様を一挙展示いたします。

開館時間：9時～16時30分

入館料：大人100円・小～大学生50円
(土日は小中学生無料)

休館日：3月末までは月曜日休館（祝日の場合は翌日休館）
4月より無休

※1月30日～2月3日、4月4日～7日は展示変更のため
臨時休館となります。

没後25年 岸洋子メモリアル特別展示

2階常設展にて展示中。お雛様と併せてご覧ください。

酒田市立資料館

酒田市一番町8-16
電話 0234-24-6544



「橋本家のお雛様」(江戸後期・京都製)

平安時代に編纂された『古今和歌集』には、「最上川のぼれば下る稲船のいなにはあらずこの月ばかり」という歌が掲載されています。最上川河口に位置する酒田は、古くから交通の要所として栄えていました。江戸時代になると河村瑞賢によって西廻り航路が開かれ、酒田三十六人衆と呼ばれる豪商たちが町を治め、酒田はますます発展しました。

次々にやってくる北前船の荷物の中に、江戸・京都で作られた「お雛様」が積まれていました。海運・舟運で富を得た商人たちが買い求めたもので、最上川流域には、現在も多くの雛人形が遺されています。

当館での雛展示もすっかりおなじみとなり、多くの市民のみなさま、観光客のみなさまに親しんでいただいています。

今年度は新たに「田中家のお雛様」が当館に収蔵されました。華やかなお雛様や押し絵を眺めて、すこし早い春の到来を感じてみませんか。



▲人形付貝あわせ



押し絵(新収蔵)

新収蔵 田中家のお雛様

本年度、資料館に新収蔵された「田中家のお雛様(表面写真)」を展示します。江戸後期～明治期のものと思われる内裏雛2対のほか、衣装人形や押し絵もあります。「航海安全」と書かれた木箱に収納されており、北前船との関係をうかがわせる興味深いお雛様です。ぜひご覧ください。



▲田中家 立雛



▲北前船資料「御客船帳」(江戸後期) 各地からやってきた北前船の船名・船印・店名を記録したもの

新収蔵 当企画展にて展示



酒田市立資料館

〒998-0046 山形県酒田市一番町8番16号

TEL/FAX: 0234-24-6544

E-mail: sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp

お知らせ



没後25年
岸洋子 メモリアル特別展示

展示中 平成29年12月27日まで

着用したドレス、ポスターやサイン色紙など、数々の資料を展示しています。企画展と併せてご覧ください。

次回企画展予告

古き良き湊町の面影伝える
「懐かしい酒田の旧町名」

平成29年4月8日(土)～6月19日(月)